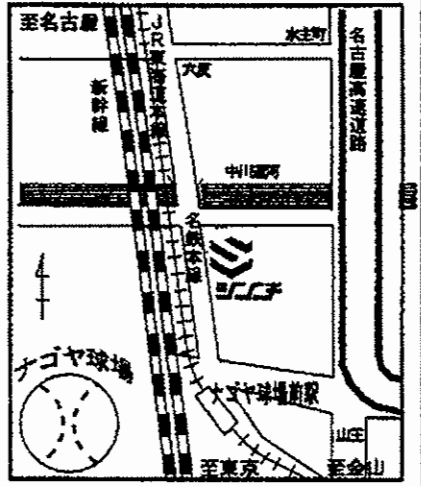


補償コンサルタント情報コミュニケーション誌



株式会社 新日

補償ニニコミ



発行日 発行所 (株) 新日 TEL 052-331-5356 編集者 3ヶ月毎1回 名古屋市中川区山王一丁目8番28号 FAX 052-331-4010 秋山 学

調査での安全対策

補償コンサルタント業務において調査は、住宅、工場、プラント及び店舗等まさに様々な物件を対象とします。特に調査先に出向く際の交通事故も当然のことながら、工場やプラントとなると機械類が稼働している状況の中で作業することとなり、我々コンサルタントは調査時の事故に対し万全の注意を払う必要があります。

必要であると考えます。幸いにも弊社では操業以来交通事故も発生せず、故らしい事故も発生せず今日に至ってはいます。が、これは単なる幸運に恵まれていたにすぎないのかもしれない。

言葉では「注意しろよ」とは言うものの、毎日毎日の作業ともなると、つい気が緩むのも事実です。毎日毎日の手を知らない場所での調査は、ある意味では建設現場と同様、むしろそれ以上に危険な作業であるかもしれません。

用地測量：土地がある限り永久になくならない業務であると考えています。受注の大半は官公庁であり、業務としては道路、公園や砂防ダム等の新設など敷地を上げれば足りません。

また、形状等が同じでも地域が変われば人の考えも変わり、又土地に対する愛着心、地価の上昇等さまざまな要因により等々決まらなない場合があります。

ルステーションで行われ、現地での観測を行い電子手帳に記録、パソコンで計算しその結果を基に面積計算及び図化が可能となりました。

5%の取扱い

どんなに仕事をがんばっても収入が増えないこの数年。かつての給料が順調に伸びていた良き時代をなつかしく思い出します。

5%へのアップは大きな問題であります。今後はばらばらの間は、消費税に関する情報に注意を払い、補償算定上それがどのように反映するかについて、起業者の指導を受けつつ勉強していかなければならないと思ふと大変気の重いことでもあります。

補償コンサルタントは民間の営利企業であって、主たる顧客が官庁ではあるとはいえず、新規得意先を求めて営業活動を行っています。

詳細については質疑したとして、市町村を含め官庁の数がどれだけあるかは知りませんが、弊社が出入りさせたいという得意先数はそのうちのほんの一部にしかなりません。

果物を納めたとしても業務が完了したとはいえない性格の仕事であるといえます。算定方法の違いによる納品後の手直しは発注者に時間的御迷惑を掛け、受注者としても無駄な努力という結果となります。

GPSという方法で人工衛星を使用し位置を決定するというシステムです。一般的にはカーナビゲーションなどで普及しつつありますが、測量の分野では基準点測量などで実用化されつつあります。

数ある中部用対算定基準

実際の、中部地区に限ったとして、市町村を含め官庁の数がどれだけあるかは知りませんが、弊社が出入りさせたいという得意先数はそのうちのほんの一部にしかなりません。

用地交渉を行うべく、被補償者の存在等から、ある意味では成果品の納めたとしても業務が完了したとはいえない性格の仕事であるといえます。

従って、一概に中部用対による補償算定とはいえず、手法、様式等について様々な方式があることを御認識していただき、業務着手前打合せ時において、成果品サンプル等により十分な意思統一を図っておく必要があると考えます。

ある意味では、命の次に大事な人の財産である土地を測るといふ仕事の重大さに鑑み、機械やパソコンの進歩に負けないよう今後とも一層の技術研鑽をしていかなければならないと考えています。